

# 下水処理場の役割

## 下水処理場で水がきれいになるまで

下水処理場は下水道の最後にある施設です。私たちが流した汚れた水を、毎日24時間、微生物の力を借りてきれいになっています。

### 最初沈殿池

下水をゆっくり流して細かいごみを沈めます。



### 反応タンク

微生物の入った泥を混ぜ、空気を入れてかき混ぜます。



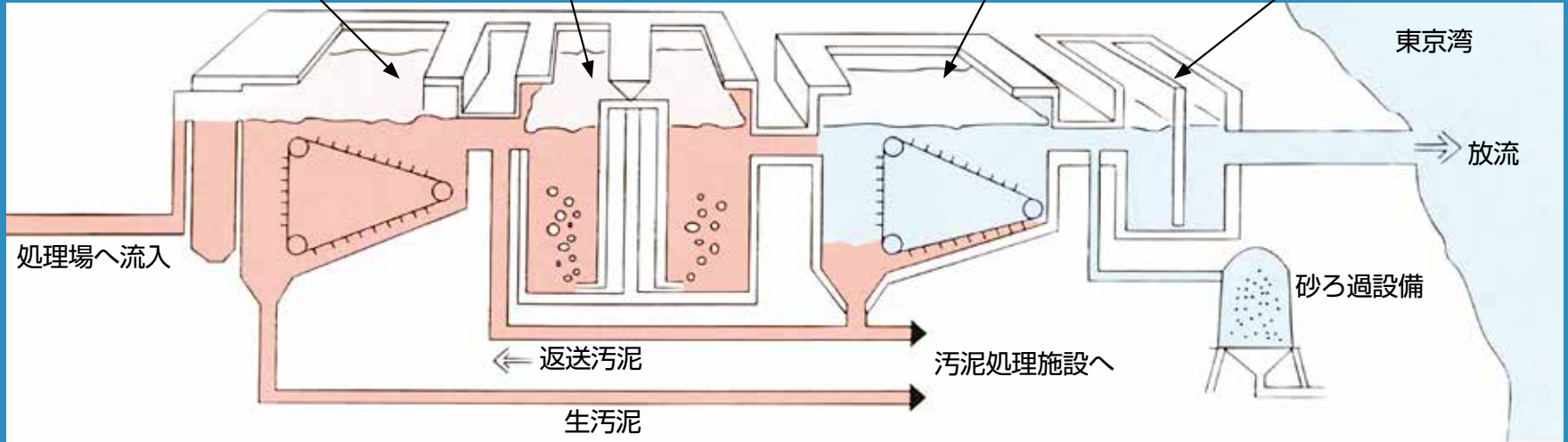
### 最終沈殿池

反応タンクから出てきた泥を沈めて、きれいな水と分けます。



### 消毒設備

きれいになった水をさらに消毒して、東京湾に流します。



## 知ってる?! 下水のリサイクル

### 下水はリサイクルできる大切な資源

下水は、微生物の働きによって、処理水と汚泥に分けられます。処理水と汚泥は、役立つ資源として活用されています。

#### 処理水

処理水をさらにきれいにした再生水を、トイレの水や芝・グラウンドの散水用水として再利用



フクダ電子アリーナのピッチ散水

#### 汚泥

汚泥を燃やした灰をセメントやコンクリート製品などの建設資材の原料として利用

### 消化ガスを活用した発電

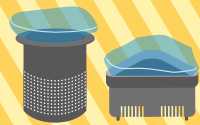
汚泥を処理するときに発生する消化ガスを利用して、発電を行っています。



南部浄化センターの発電設備

### 下水道を使うときのお願い

下水道に油や野菜くずを流すと排水管に付着し、詰まりや悪臭の原因になります。油は新聞紙や市販の吸収剤、野菜くずは排水口のネットなどを利用して、生ごみと一緒に出してください。



油により下水道管が詰まりマンホールからあふれた汚水

### 下水道の未来

下水道の役割は、時代とともに変わってきています。これからは下水に含まれているものを効率よく集めてなにかを作る原料とすることや、エネルギー資源としてリサイクルを行うことが期待されています。